



マイクロンメモリジャパン 株式会社（広島県）



代表者：代表取締役 ジョシュア・リー 小野寺忠

所在地：広島県東広島市吉川工業団地7-10

業種：製造業

事業内容：最先端メモリ製品の開発・設計及び生産等

設立年：西暦（元号）1978年

従業員数：4,509人（男性 3,823人、女性 686人）

URL：<https://jp.micron.com/>

企業の取り組み状況等

背景

【世界で最も働きがいのある場所に～社員の意欲を高め、前向きな職場づくりを～】

社員は米国をはじめ、シンガポール、マレーシア、中国などから集まっており多様性に富んでいます。その中で『DEI』を尊重する文化は、様々な良い効果を与えています。多様性(D)があるからこそ革新性のあるアイデアが生まれ、機会は平等(E)に与えられており、包摂性(I)を大切にする文化によって支え合い、チームの成長へと繋がっています。今後も『DEI』の文化をさらに広めるとともに、人材育成を継続することで、マイクロンを広島、日本、そして世界で最も働きがいのある場所にしたいと考えています。

取組

●マイクロン女性リーダーシップネットワーク (MWLN)

女性の就業継続やキャリア開発を促進していくため、管理職の女性がネットワークを組み、お互いをサポートしたり、後進を支援する取組として MWLN を構築。

●ダイバーシティ採用

多様なバックグラウンドを持つ人材の採用に力を入れている。多様な人材が就業しているため、マザーズルームの完備、男性社員への育児休暇取得を奨励。外国人への支援として、**社内の連絡事項の文書は英語と日本語の2通りを準備、日本語学習の機会提供や予約制で宗教問わず利用可能な祈祷室の完備、カフェテリアにおけるベジタリアン食やハラール食の提供**を実施。

●ERG 活動 (Employee Resource Group)

有志による社内組織で、相互理解や多様性、平等性、インクルージョンの文化を分かち合いながら、キャリアや成長を支援するコミュニティ。**社員の参加率は80%以上。**

●アライの育成 (アライ=味方)

自身が少数派の当事者ではなくても、その人達に寄り添い、理解し、共に働きやすい環境を構築していくことが大切であるという考えのもと、全社員向けトレーニングを開催。

●ウェルビーイングの向上

心身ともに幸福な状態を表す「ウェルビーイング」という概念を経営に取り入れ、いつでも利用できるウェルビーイングルームを設置。

●1 on 1 ミーティング

仕事に関わる関係者が月に1回から週に1回実施。仕事の課題や問題点、今後のキャリア形成について話す機会を創出。

成果

●認定・表彰実績

- ・2019年 「働き方改革実践認定企業」認定 【広島県】
- ・2021年 「あいサポート運動」企業表彰 【広島県】
- ・2021年 「働きがい認定企業」大企業部門 20位 【GPTW】
- ・2022年 「働きがい認定企業」大企業部門 14位
広島県における「働きがいのある会社」優秀企業 【GPTW】
- ・2023年 「働きがい認定企業」大企業部門 9位
広島県における「働きがいのある会社」優秀企業 【GPTW】

応援しています！

当社では『DEI』をはじめ、多様性や異質なものを受け入れ、会社の強みに変えることを推進していますが、日本ではそれが浸透するのに時間がかかると考えています。頭では良いと理解していても受け入れることに尻込みする人もおり、実行していくには工夫が必要だと感じています。継続的な人材育成と価値観に共感する社員の採用を通じ世界標準に近づけたいです。

活用しました！

当社では全ての社員が自分自身の価値観や考え方を認められていると感じる職場環境を目指しており、『DEI』の文化の浸透への仕掛けがいたるところに施されています。雇用の創出や地域経済への影響という点だけでなく、地域へのボランティア活動などあらゆる面で貢献出来ていることに誇りを感じています。今後も多様な人材の採用活動を行い、ここで働いてよかったと思えるような会社を目指したいです。

